

式 辞



花吹雪の舞つ中、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、異例の形の式となったこと、また参列できなかった保護者の皆様に心からお詫びを申し上げます。申し訳ありませんでした。

147名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

いよいよ新しい第四中学校での生活が始まります。先ほどの呼び上げでは、しっかり返事をして、背筋を伸ばし立つ姿が凛々しく、新しい学びへの希望と決意が感じられました。

とてもたのしく、また、うれしくなりました。先輩とともに新たな第四中学校を創って欲しいものです。

さて、入学にあたり大切にしてくださいことを二つお話します。



一つ目は、「**夢とそれを達成するための目標を持つ**」ことです。夢と目標があるからこそ、日々の努力を重ねることが出来ます。その先に成長した自分、できるようになった自分を見つけ、新たな自分づくりの自信につながります。

「**何事も前向きに行動する**」ことが、**可能性を生む**のです。「鈴木一郎 選手の言葉です。

また、大谷翔平 選手は、「**ハードルを高くし過ぎると目標が見えなくなる。自分に届きそうに届いていない数値を目標にするのがベスト**。」と語っています。

これから始まる中学校生活三年間の中で、自分の夢とそれを達成するための目標をしっかりと見つけてください。

二つ目は、「**共に集う仲間を大切に**」、**思いを形にしながら、よりよい仲間へつなぐ**。」ことです。

「**思いは見えないけれど、思いやりはだれにでも見える**」。

宮澤章二氏の「行為の意味」という詩の一節です。

思いは、行動や言葉に表さないと相手には伝わりません。自分の考えた言葉で、行動で思いを伝え合い、よりよい仲間作りを進めていって欲しいのです。**よりよい仲間は、きっと一人ひとりを輝かせる力、心の支えとなる自信につながる**です。

さて、初めての中学校生活で不安や悩みも出てくるでしょう。そのときは、いつでも先生や先輩に聞いてください。きっと乗り越えるためのアドバイスや支援が得られるでしょう。

最後になりましたが、保護者の皆様、本日はお子様の入学、本当におめでとうございます。これから大人へと成長していく過程で、悩むときや壁に行き当たることもあるでしょう。そのときは、相談に乗っていただきながら、支えていただけるようお願いいたします。

私たち教職員は、子どもたちの限らない可能性を信じ、子ども達が安心・安全に、自己の目標に向かって学校生活が過ごせるよう、全力を挙げて教育活動に邁進していく覚悟です。

よりよい明日へと、一人ひとりの子ども達が、そして第四中学校が着実に前進していくことを願って、式辞といたします。

令和二年 四月 二十日

酒田市立第四中学校

校長

西 塚 裕 恭